

製品名: USP19 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86537**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:146 kDa; Observed MW:146 kDa

抗原情報

遺伝子名	USP19
別名	ZMYND9
遺伝子ID	10869
SwissProt ID	O94966
免疫原	ヒト USP19 の合成ペプチド

背景

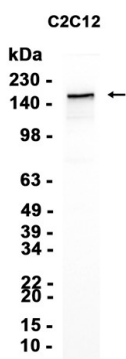
タンパク質のユビキチン化は、細胞周期の進行、転写活性化、シグナル伝達など、多くの細胞内プロセスを制御します。ユビキチン

結合酵素と脱ユビキチン化酵素が関与するこの動的なプロセスは、ユビキチンの付加と除去を行います。脱ユビキチン化酵素は、ユビキチン結合タンパク質基質からユビキチンを特異的に切断するシステインプロテアーゼです。このタンパク質はユビキチンタンパク質リガーゼであり、筋萎縮に関与しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが分かっています。[RefSeq 提供、2017年5月]

研究分野

-

画像データ



USP19 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した C2C12 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。